



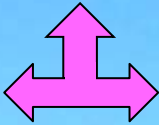
令和6年度 菅平小・中学校グランドデザイン

学校教育目標
郷土を拓く大地の教育



めざす子どもの姿
自律心を高め友と協働しながら自ら学びに向かう子ども

めざす学校の姿
地域と願いを共有し、子どもも教師も健全に生き生きと活動できる学校



めざす教師の姿
心をそろえて子どもに寄り添い、支え合いながら子どもと共に学び続ける教師

重点活動（授業改善）
『子ども主体の授業づくり』
○わかる・できる喜びを味わえる授業づくり
・子どもの問いから始まる授業
・対話活動を大切にした授業
・基礎的・基本的な学習内容の指導の徹底
・ICTの積極的活用
○学び方を身につけ、主体的に課題に取り組む習慣づくり
・PDCAサイクルを意識した自学スタイル、主体的な家庭学習への転換
○互いの授業に学ぶ職員集団
・授業を見合い、自身の授業改善に生かす教師
・自ら研修に励む意識づくり

重点活動（地域連携）
『郷土を愛する人材の育成』
○生活科、総合的な学習の時間に地域に向いての活動
＜中学校＞
・Take Action～菅平のためにできることをしよう～の活動の実践と発信
＜小学校＞ **つなぐ**
・ドリームワークス活動の充実
・地域を知る学習活動
○特色ある教育課程を活かした地域連携とキャリア教育推進
・菅平CS委員会との連携強化による地域人材の活用
○スキー活動の充実
・向上心をもって楽しくスキー活動に取り組める体制づくり

重点活動（人権尊重）
『尊重し合える集団づくり』
○すべての子どもが安心して学べる集団づくり
・道徳・人権教育指導の充実
・児童会・生徒会等の異年齢集団での自治活動を通した学び
○自分も他者も大切にす相手意識をもった子どもと教師
・相手の考えを尊重し、対話を重ねながら折り合いをつけるコミュニケーション力の育成
○規範意識をもってお互いに気持ちよく生活できる環境
・気持ちの良い挨拶や歌声
・対話活動等を通して自他を尊重する人間関係づくり
・ルールや約束の遵守

個に応じた適度な課題を乗り越える経験 + **子どもの活動を見守り・認め・励ます支援**
子ども理解を基盤とした自己肯定感・自己有用感の醸成

義務教育9年間の学びをつなぐ教育活動

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
夢中になって没頭活動や学び		好奇心をもって探究する活動や学び				社会と自分との関係 地域に働きかける活動や学び		
学習ルール・基礎基本の習得		学習内容の定着・充実		学習内容の向上・発展 自主学習		自主学習の定着・拡充		
小・中教員の相互乗り入れの授業による教科担任制の導入								
校内スキー教室・大会			スキー科・スキー課外活動			スキー科・スキー部活動		

学校評価目標 ○学校生活が楽しい：90%以上 ○授業がよくわかる：90%以上 ○互いに認め合う人間関係：90%以上
(各数値は、生徒の学校評価アンケートを基に決めました)